

木原局長が自ら建設現場のパトロールを実施



年末の労働災害をなくし「その先の新年(はる)へ」
～「年末安全衛生推進運動」実施中～



愛知労働局では、年末の慌ただしい時期にも、働く仲間が誰一人ケガをすることなく明るい新年を迎えられるよう、「職場の年末安全衛生推進運動」を実施しています。県内では、建設業の死亡労働災害が 11/29 現在 13 人と前年より 5 人増加しており、12 月 2 日には、木原局長が自ら建設現場のパトロールを実施しました。パトロール先は、名古屋の中心にある「テレビ塔」。担当者からの説明を受けたのち、墜落防止対策の状況などを確認しました。

